

## 校長室より

令和 4年1月30日  
校長 植野 博之



大寒も迎え、寒さも厳しいこの頃です。12月はコロナの感染がおさまっていたのに、この1ヶ月で爆発的に感染が広がり、和歌山でも連日最多のコロナ感染者が出て、いつ落ち着くのかかわからない状況です。

学校も感染対策を今まで以上に気を引き締めておこなっていきませんが、どこからでも感染がおこりうる状況の中、風邪症状等ある場合は、今は無理せず登校を控えるよう、あらためてお願いします。

さて3学期始業式では、摩擦と寅年の話をしました。丸い石は、上流から下流に流れていく途中、削られ、摩擦を起こす中で、ごつごつした尖った石もだんだん丸くなること、良い意味で摩擦は自分を円満な人間に育ててくれる糧である話しをしました。

そして今年寅年です。虎は勇気、才覚、決断のある動物で、ちょっとした勇気が自分を丸くするよう伸ばしてくれます。いろんな人と良い意味での摩擦も楽しみながら福德円満な自分づくりをしてほしいものです。

きっと今年こそ、コロナの終息も見え、新しい時代や新しい自分を発見できるそんな年になればいいですね。

令和4年が良い年となりますように！



### 一学部（和歌山病院入院生）では、オンライン参観

一学部（和歌山病院入院生）は、この2年間、コロナウィルスの関係で、保護者も病院内での面会ができない状態が続いています。

そのため、何か保護者と繋がれることはないか、保護者に児童生徒の様子を伝えられればとの願いの元、オンラインによる授業や行事等の様子を参観してもらっています。直接会うことはできませんが、子供たちのリアルな様子を見ていただき、保護者の方々も喜んでいただいています。早く、面会ができる日が来てほしいですね。



### 二学部(通学生) 選択芸術 書道作品

和歌山県高校書写会書道作品展 特選、準特選、佳作に全員選ばれました。

